

区政モニター懇談会

1 区政モニター懇談会の概要

- 実施日：①平成25年9月12日（木）②平成25年9月13日（金）
- 場所：①練馬区役所本庁舎19階1903会議室 ②石神井公園区民交流センター2階会議室3
- 参加者：①12人 ②8人
- 内容：「魅力のあるまち」「住みやすいまち」について自由にご意見をいただきました。また、質問については区から回答した。

2 当日の様子



懇談会の様子（平成25年9月13日）

3 いただいたご意見

安全・安心のまちをめざして（防災・復興まちづくりの方針、防犯まちづくりの方針）

いただいたご意見

- 1 練馬区は地震に対しても地盤が良く、自然災害が少ないまちと認識しています。区内の密集地の防災の取り組みも進んでおり、安心して住んでいられます。
- 2 低層の集合住宅で、耐震耐火性を備えたヨーロッパのような建物・まち並みをつくるべきです。

活動的でにぎわいのあるまちをめざして（交通の方針、産業・観光まちづくりの方針）

いただいたご意見

- 1 練馬区は、一度住んでみると住みやすいですが、道路や公園をつくった後に維持・管理がされていないことが気になります。有料駐輪場も空きが多く、機能していないのが残念です。放置自転車もよく見かけます。
- 2 自転車がとばして道路を走っていたり、道路の段差があったりします。特に、光が丘は自転車通行が多く危ないように思います。駅のバリアフリーだけでなく、近くの公園まで歩けるようなまちにして、バリアフリーを実現してほしい。
- 3 練馬区の移動手段は西武線が主体ですが、西武線はJRとの接続があまりよくありません。エイトライナーを地上につくり、都電として整備してほしい。地下と比べて総工費は5分の1とも言われています。西武新宿線は地下鉄と接続がありません。
- 4 西武池袋線だけでなく西武新宿線の高架化も進めてほしい。また、区内にモノレールをつくるのも良いと思います。
- 5 事前にいただいた資料でエイトライナーを初めて知りました。大江戸線も含めて今後どうなるか興味があります。練馬区は、緑が多く気持ちが良いまちです。車いすの方を多く見かけるので、そのような方も住みやすいまちにしてほしい。
- 6 武蔵関のコミュニティバスは乗車する人が少なく、もっと魅力ある乗りやすいバスにしてほしい。
- 7 みどりバスは1時間に1本の間隔で、バスがない時間帯もあります。1時間に2本以上にしてほしい。シルバー世代の人に使いやすくしてほしい。
- 8 都市計画道路は不燃化の計画がありますが、一般道路には計画がないので、見直してほしい。
- 9 違法建築が多いので、書類審査だけでなく、手続きをした後のチェックをしてほしい。
- 10 練馬区から武蔵野市へ入ると歩道や植栽、歩道の整備状況に差があるように思います。問題が起きてから動くのではなく、武蔵野市のように計画的に実施してほしい。
- 11 現状では安心して住めるまちが良く、人口を増やす必要はなく、人が増えれば一概に良いというものではないと思います。「今いる人たちが住み続けたくなるようなまち」をめざしてほしい。
- 12 練馬区は若い人向けのイメージがないので、他の区から若者が移ってくるような仕掛け、外向けのイメージを作るべきです。練馬区の状況を分析し、積極的に魅力をつくってほしい。
- 13 「誰に」住んでほしいのかということが大切です。練馬区に引っ越そうと思う人を増やすまちづくりをし、新しく練馬区に来る方を歓迎する気持ちも大切です。都市生活者への「おもてなし」が住みたくなるまちにつながるのではないのでしょうか。
- 14 公園や公共施設で公衆無線LANが使えれば魅力です。スポーツを通じて多世代が交流できるので、スポーツ施設整備も進めてほしい。
- 15 練馬区のイメージは土、農業、畑です。住みたいまちにならない理由は、大型の商業圏がないためではないのでしょうか。
- 16 武蔵野市の図書館は、デザインやサイン、ネーミングがしゃれています。そのような建物のデザインといった手直しのしやすいところから変えていくと、もっとよくなると思います。
- 17 練馬駅前千川通りと目白通りの間のお店があるところは、練馬区の中核です。今後の在り方についてコンペをし、意見をきくと良いと思います。長期的プロジェクトを立てるべきです。
- 18 アニメは区内でつくられています。区民に浸透していません。世界に誇る文化であれば、区にアニメ課をつくって活性化することも必要ではないのでしょうか。
- 19 松本零士さんが新しい映画を作っているので、「アニメのねりま」の良いアピールになります。
- 20 2020年に開催予定の東京オリンピックを機に、海外から人が来ることも考えられます。開催が決定したばかりですが、東京オリンピックへの対応も考えた方がいいと思います。
- 21 東京オリンピック開催も決定したので、国際的に魅力あるまちづくりができると思います。そのためにも、ターゲットを絞ることが大切です。ターゲットを明確にすると具体的な施策ができます。

みどりと水のまちをめざして（みどりと水のまちづくりの方針、農のあるまちづくりの方針）

いただいたご意見

- 1 みどり・水・環境と共生するまちは、どこかの都市を具体的にモデルにしてみるのはいかがでしょうか。
- 2 練馬区にドングリ山がありますが、将来コンクリート舗装の住宅になってほしくありません。みどりや水のまちとして残すような方向にしてほしい。
- 3 緑被率30パーセントが区民にとってどのような意味があるかわかりづらいです。農地が農地として成り立つようにバックアップするのが行政の役目です。緑被率は、最低限現状維持をしていただきたい。
- 4 練馬区は23区で緑が一番で、「緑被率」が25.4%だが、世田谷区や杉並区は「緑率」として出しており、単純に対比ができません。農地の活用として、体験イベントを行い若い人に参加する機会をつくってほしい。
- 5 生産緑地を保全し、街路樹を充実させ、緑の風の通り道をつくるべきです。剪定した木々は、処理費のかかる産業廃棄物にするのではなく、公園内でシュレッターにかけ、堆肥にすると良いと思います。
- 6 練馬区に来た外国人は、なぜ緑のない小さな家を作るのかと驚いています。練馬区は独立した家屋が多く、緑のスペースが少ないと感じます。
- 7 相続等で1軒の家が2軒、2軒の家が4軒と分割され増えています。その上、緑がほとんどなくコンクリートで周囲を固めており、こんな家を建てていいのかと思うことがあります。
- 8 国の制度等を使い、特区を申請して農地の保全に取り組んでほしい。
- 9 施設をつくって終了するのではなく、その後の維持管理も考えて、ブルーベリー農園等は、統一感を持って整備を進めてもらいたい。
- 10 固有の物語を語れる公園がありません。どこにいてもヤマモモの木が植えてありますが、それぞれの公園ごとに季節を感じられる植栽とすべきです。
- 11 練馬区は10～15分歩けば緑や公園などがすぐにあります。農地で野菜を安く売っています。公園ではバードウォッチングができます。
- 12 「みどりや水」の水も大切ですが、川は動かさせません。みどりなら何とかできるので、少しでもみどりを増やしてほしい。
- 13 石神井川の親水化はとしまえん辺りで止まっています。白子川はあまりきれいではありません。農地が宅地化されています。歯止めをかけないと経済原理で緑がなくなってしまいます。
- 14 千川上水は江戸時代からあり、開渠で残されている貴重なものです。その魅力を付加し、魅力ある屋敷林を千川上水と一体で残すべきです。
- 15 石神井川の改修は、水辺から遮断する整備であり、水辺に降りることができません。

環境と共生するまちをめざして（景観まちづくりの方針、低炭素都市づくりの方針）

いただいたご意見

- 1 電線地中化で景観を良くし、緑を活かすなどのまちづくりを進めてみてはどうでしょうか。
- 2 建物をコンクリートにすれば、夏の夜になって

も気温の下がらないまちになってしまいます。そうした点に配慮した建て方にしてほしい。

ともに住むまちをめざして（住まいと暮らしの方針、コミュニティの方針）

いただいたご意見

- 1 昔の練馬区は田舎だったが年々良くなっています。増加する高齢者の住み心地を良くしてもらいたい。
- 2 高齢者が中心市街地に住むような手立てによってまちの魅力が増すのではないのでしょうか。そのような工夫をすべきです。
- 3 独居老人は全体の3割位になると聞いています。区に要求するばかりでなく、いかに高齢者自身が目標をもって生活するかが大切です。
- 4 豊島区に比べると教育施設が整備され、緑が多く、ハードの施設面はよくできていると思います。
- 5 「地域コミュニティ活性化プログラム」は良い取り組みだと思います。
- 6 若い人を大切に、子どもを預けられ、仕事をしやすい環境にし、ライフプランを形成しやすいまちにしていくと良いと思います。そうすることで、若い人たちも落ち着いて生活ができ、その結果お年寄りも大事にすることにつながります。
- 7 満足度は、練馬区に住んでいる人にすでにあると思うので、練馬区に住む可能性のある人に「区民の満足度の高さ」を発信すれば良いと思います。

子ども、高齢者、外国人が地域で交流できると良いと思います。

- 7 町会の規模は大きすぎます。NPOや社会福祉協議会等をコーディネーターとして活用し、井戸端会議の延長のような、規模の小さい新しいコミュニティをつくるべきです。
- 8 保育園の待機児童がゼロの区は、それがその区のアピールになります。待機児童の解消が「住みやすいまち」になると思います。例えば、「待機児童をゼロにする」といった具体的な目標を掲げてはどうでしょうか。
- 9 大泉第一小学校の事例では、地域の方の活躍で子

どもの安全が確保されました。子どもを地域全体で育てる工夫が必要です。

- 10 今住んでいる地域では、子どもに声をかけても返答があまりありません。子どもが感謝の気持ちを身に付ける教育が必要です。そうしたことを積み上げると、良いまちへつながることになります。
- 11 練馬区は総合病院が少ないです。お金がかかる問題とは思いますが、取り組んでもらいたい。
- 12 「都市計画マスタープランの実施状況報告書」のアンケート調査では健康・福祉サービスに対する不満が多いようにみえます。実行できるところからやってもらえれば良いまちになると思います。

その他

いただいたご意見

- 1 財政面も触れると良い。練馬区はまだ公債を発行しているのでしょうか。「できる事」と「できない事」もあるので、できない事ははっきりノーと言うことも大事です。
- 2 練馬区は素晴らしい土地柄で、可能性のある要素がたくさんあります。見つけて磨いて、「きれいでしょう」と伝えれば他から人が来てくれます。
- 3 だれにとって魅力的なまちをめざすのでしょうか。練馬区の住民なのか、東京都の住民なのか、地方または海外から訪ねてくる人でしょうか。ターゲットを誰にするのかが大切だと思います